

ミオ・レポート

最近ミオ・デザインでさせて頂いたリフォーム事例のご紹介と11月に行われたイベントのご報告をいたします。

**リフォーム

S様邸の子ども部屋リフォーム ～ブランコのあるお家～

S様邸には1階から2階にかけて大きな吹き抜けがあり、この2階部分に新しくお子様のお部屋を増設されることになりました。上の男の子のお子様ももうすぐ中学生になられ、下のお嬢様もそろそろ思春期に入るお年頃・・・今までひとつのお部屋を共有されていたのですが、2部屋に分けられることになりました。

もともとあった梁、そして天井板もクロスは貼らずに木目をいかした施工で温かみのある空間に。新しくできたお部屋には収納家具やアクリル天板で採光が取れるようしたりとこだわりいっぱい。また、2階のファミリールームに残している太い梁にはお子様のご希望だったブランコを取りつけました。

ご家族の想いの入ったとても素敵なリフォームとなりました。幸せな時間をたくさん刻んでいって下さいね。

BEFORE

吹き抜けだったところに・・・

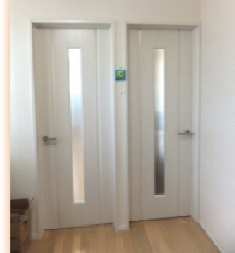


AFTER

Q お部屋ができました!!



Q 2つの子ども部屋が誕生!!



以前はフリースペースだったところに・・・



♥お嬢様と奥様♥ さっそくご試乗です♪

主森も♪



エコラットで壁のリフォーム♪



Q ブランコが完成!!

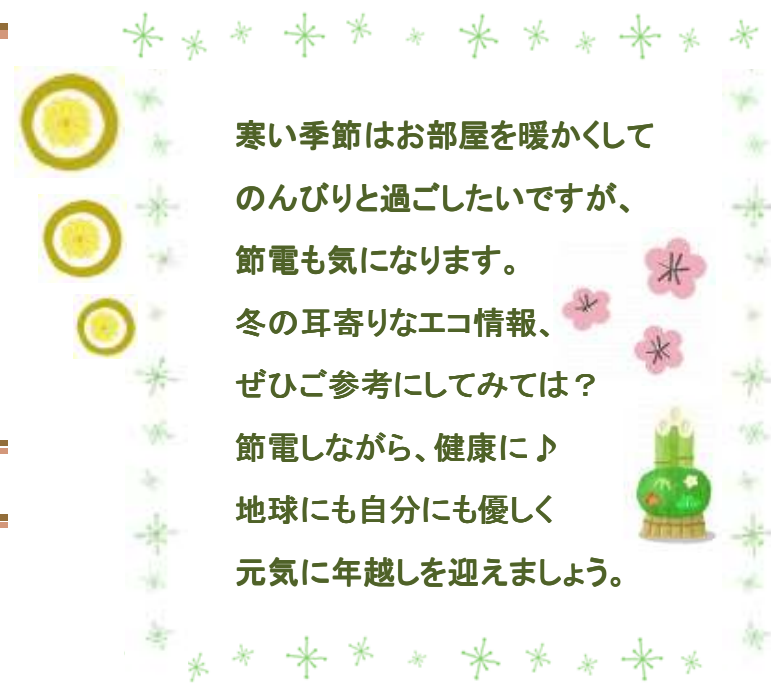
**イベント

11/26(土)・27(日) エコライフフェア in 神戸

「エコライフフェアin神戸」たくさんの方にご来場頂き、ありがとうございました!! 家計にも地球にも優しいリフォームのご提案がテーマのイベントでした。タレントさんや風水の講師さんのトークショーなどもあり、楽しくて勉強になるひとときでした。



こちらは大好評だった大阪ガスさんのクッキングスクール。最新のキッチン設備を使えるのも魅力のひとつ! みなさん真剣な面持ちでした。とてもおいしいほうじ茶ケーキが出来上がりましたよ☆



寒い季節はお部屋を暖かくしてのんびりと過ごしたいですが、節電も気になります。

冬の耳寄りなエコ情報、ぜひご参考にしてみてください。

節電しながら、健康に♪

地球にも自分にも優しく

元気に年越しを迎えましょう。

エコネタ 面信

冬の節電対策 「うちエコ!」のススメ

この冬も「節電」が注目されています。だからといって寒いのを我慢してまで暖房器具の使用を控え、健康を損ねてしまっては台無し。そこで家庭で簡単にできる節電対策「うちエコ!」の方法をご紹介します。冬の寒さに備えましょう!

- 朝食をしっかり食べる 体温が上昇するので、身体を温めるには最適。時間がない場合は温かいスープだけでもOK。
- カーテンで冷気を遮断 日が落ちたら冷気が入る前にカーテンを閉めましょう。室内を保温でき、暖房の使用軽減に。
- 足を温める 冷え性の人は「足浴」がオススメ。大きめの洗面器にお湯を張って足を浸けるだけで、身体もポカポカ。
- 湿冷め注意 お風呂上りの湿冷め防止に、布団に入るまでは必ずパジャマの上から1枚羽織るようにしましょう。
- 詳しくは、「チャレンジ25」のホームページをご覧ください。
<http://www.challenge25.go.jp/>

住まいの Puti リメイク術

リメイク小物でインテリアを楽しむ

●不用になった布や雑貨をおしゃれにアレンジ

身のまわりにある空きビン、空き缶、布類など、不用になったものもアイデアとセンス次第で素敵に変身させることができます。

たとえば、空き缶は強力な磁石を中に入れて、冷蔵庫などにくっつけられるマグネット仕様にすると便利。空き缶自体もおしゃれにしたいもの、洋書や便箋からお気に入りの柄を切り取って貼ったり、シールなどを利用してリメイクを、ペイントするなら水性アクリルペイントを使いましょう。

ジャムなどの口の広い空きビンにはワイヤーを

巻き付けてハンドルを付けると表情が豊かになり、吊るして使うこともできます。レース編みのカバーを付けるのもおすすめ。ペン類やカトラリー類などを入れて「見える収納」にしたり、花器にも利用できます。

使わなくなったスカーフやハンカチなどは、絵や写真と同じように額縁に入れて飾ると、アート感覚のおしゃれなインテリアとして楽しめます。きれいに飾るコツは、アイロンをかけてシワをきちんと伸ばし、中紙に白紙を貼り付けるなどしてずれないようにするのがポイント。余り布はハンガーカバー、ブックカバーなどに活用したり、貝殻に貼り付けて小物入れにすると良いでしょう。

海辺などで見つかる流木はそれだけでもインテリアのアクセントになりますが、ワイヤーを取り付けて吊るし、いろいろなものをディスプレイするのも素敵です。ぜひ、皆さんも身近なものをリメイクしてインテリアに活かしてみましょう。

イラスト: 高橋道枝

文: 佐山麻子